

2019（平成31）年度  
第42回鹿児島県障害者技能競技大会実施要綱

1 大会の趣旨

障害者が日ごろ培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々が障害者に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図るため、第42回鹿児島県障害者技能競技大会（以下「鹿児島県大会」という。）を開催する。

2 主 催

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 鹿児島支部

3 共 催（申請予定）

鹿児島県

4 後 援（依頼予定）

鹿児島労働局、鹿児島県教育委員会、鹿児島市、社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会、社会福祉法人鹿児島県身体障害者福祉協会、社会福祉法人鹿児島県手をつなぐ育成会、特定非営利活動法人鹿児島県精神保健福祉会連合会、鹿児島県商工会議所連合会、鹿児島県経営者協会、鹿児島県商工会連合会、鹿児島県中小企業団体中央会、一般社団法人鹿児島県ビルメンテナンス協会、株式会社南日本新聞社、鹿児島ホテル短期大学校

5 日程・会場

(1) 日 程      2019年7月21日（日）9：00（受付）～17：00（閉会）  
      （予備日）    2019年7月28日（日）

(2) 会 場      鹿児島職業能力開発促進センター（ポリテクセンター鹿児島）  
                  (〒890-0068 鹿児島市東郡元町14-3)  
                  国立・県営鹿児島障害者職業能力開発校  
                  (〒895-1402 薩摩川内市入来町浦之名1432)

## 6 技能競技の実施

障害者の雇用の促進および雇用継続に資すると想定され、かつ啓発効果の高い職種（種目）により、以下のとおり技能競技を実施する。

### (1) 技能競技種目および定員

	種 目	定 員 (名)	参加対象障害者
1	洋裁	3	身体障害者・知的障害者・精神障害者
2	家具	3	
3	義肢	4	
4	ワープロ	10	
5	ビルクリーニング	15	
6	喫茶サービス(自由競技)	15	
7	喫茶サービス(規定競技)	10	
8	ベッドメイキング(介護)	15	
9	オフィスアシスタント	15	
10	写真撮影※	10	
11	木工	5	知的障害者

定員合計                      105                      ※新規種目

### (2) 技能競技選手参加資格

次の①～⑤のいずれにも該当する者

#### ① 次のイからハのいずれかに該当する者

イ 身体障害があり、身体障害者手帳を保持する者、並びに指定医又は産業医の診断書により身体に障害があると確認できる者。

ロ 知的障害があり、療育手帳を保持する者、並びに知的障害者更生相談所等の知的障害者判定機関で知的障害があると判定された者。

ハ 精神障害があり、次の a 又は b に該当する者のうち、就労可能な状態である者。

a 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者

b a に該当する者以外で、統合失調症、そううつ病又はてんかんの症状がある者

② 平成31年4月1日現在において満15歳以上の者。

③ 競技時間に十分耐えられ、かつ、競技に支障をきたさない健康状態である者。

④ 参加を希望する競技種目において、鹿児島県大会で直近の3大会連続して金賞を受賞したことのない者。

⑤ 参加を希望する競技種目において、過去の全国障害者技能競技大会（以下「全国大会」という。）で金賞を受賞したことのない者。

## 7 参加申込について

- (1) 「第42回アビリンピック鹿児島県大会参加申込書」(資料2-2)により参加申込を受け付ける。

申込期限：

- ①洋裁・家具・義肢・木工競技

2019年5月13日(月)必着

- ②ワープロ・ビルクリーニング・喫茶サービス・ベッドメイキング

オフィスアシスタント・写真撮影

2019年6月17日(月)必着

申込先：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

鹿児島支部 高齢・障害者業務課

〒890-0068 鹿児島市東郡元町14-3

TEL 099-813-0132

FAX 099-250-5152

- (2) 競技参加は一人1種目とする(2種目以上の参加は認めない)。
- (3) 参加申込書裏面の「大会参加に係る同意書」の記載事項に同意し、署名捺印が必要である。
- (4) 参加選手の決定  
参加資格を確認し、本人に通知する。

### ※留意事項

- ・参加申込が多数の場合は、広く関係団体の参加を推進するため、団体ごとの参加人員を調整する場合がある。
- ・参加申込者が定員に対して少数、又は同一所属先だけの場合は、主催者が競争性や競技実施体制等を判断して、その競技を取り止めることがある。

## 8 競技運営に当たる専門委員等の委嘱(案)について

- (1) 2019(平成31)年度 専門委員及び競技担当補佐員

競技種目	専門委員及び競技担当補佐員
洋裁	専門委員 1名 競技担当補佐員 1名
家具	専門委員 1名 競技担当補佐員 1名
義肢	専門委員 1名 競技担当補佐員 1名
ワープロ	専門委員 2名 競技担当補佐員 2名
ビルクリーニング	専門委員 4名
喫茶サービス(自由)	専門委員 2名 競技担当補佐員 2名
喫茶サービス(規定)	専門委員 2名 競技担当補佐員 2名
ベッドメイキング(介護)	専門委員 2名 競技担当補佐員 2名
オフィスアシスタント	専門委員 1名 競技担当補佐員 1名
写真競技	専門委員 2名 競技担当補佐員 1名
木工	専門委員 1名 競技担当補佐員 1名

(2) 専門委員の配置人数及び選定基準

①配置人数

1種目、原則2名とし定員5名以下の場合は1名とする。

②選定基準

競技種目の内容に精通している者

(例) 鹿児島障害者職業能力開発校、各種専門学校、鹿児島職業能力開発促進センター、鹿児島聾学校、高等技術専門学校、業界団体・協会等の職員等

(3) 競技担当補佐員の配置人数及び選定基準

①配置人数

1種目、原則2名とし定員5名以下の場合は1名とする。

②選定基準

専門委員を補佐する役として、競技種目の内容に精通している者を上記2の②選定基準に準じて配置する。

9 競技デモンストレーションの実施

喫茶サービス(自由)、オフィスアシスタント及び写真撮影については、競技課題の変更等に伴い事前の周知が必要なため、競技指導者および競技参加を予定している者を対象にデモンストレーションを実施する。(日程は5月下旬を予定)

10 競技課題

全国大会の競技課題等を参考に、各種目の競技専門委員により作成する。

11 参加費用

無料(ただし、昼食は各自準備するものとする)

12 成績優秀者の表彰

(1) 鹿児島県は、技能種目ごとに成績優秀な者に対して、金賞、銀賞または銅賞を授与するものとする。

(2) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構鹿児島支部は、技能種目ごとに上記(1)の入賞に準ずる成績の者に対して、努力賞を授与するものとする。

※(1)(2)とも所定の技能に達していない場合は、表彰者を選出しないこともある。

13 全国大会への推薦

鹿児島大会は、2019(平成31)年度全国大会出場者の選考会を兼ねており、金賞受賞者(または、同等の能力を有する者)については、全国大会出場選手として鹿児島県が推薦を行う。

ただし、主催者の判断で競技を取り止めた種目の選手推薦については、主催者が過去に行わ

れた鹿児島大会金賞受賞者と同等の能力を有する者等を募り、鹿児島県と選手選考の協議を経て、推薦することができる。

なお、喫茶サービス(規定競技)、ベッドメイキング(介護)及び写真撮影は、全国大会で競技が行われないため、推薦は行わない。

2019年11月15日(金)～11月17日(日) 愛知県

愛知技能五輪・アビリンピック2019

#### 1.4 送迎バスの運行

鹿児島障害者職業能力開発校からポリテクセンター間、鹿屋方面からポリテクセンター間で送迎バスを運行する。(予定)

送迎バスは競技参加者、見学者いずれでも乗車(無料)できるが、乗車希望の場合は事前に事務局あて申込みものとする。

(事務局) 鹿児島支部 高齢・障害者業務課

〒890-0068 鹿児島市東郡元町14-3

TEL 099-813-0132

FAX 099-250-5152

#### 1.5 催し物(予定)

就労支援施設等による物品販売等

協賛企業の出展ブース等

親子ものづくり体験